

第4回都中理開発教材コンテスト実施要項

1 目的

- (1) 開発教材を一同に集めることにより、共に啓発し合い、理解を深める。
- (2) 新たな発想をもって指導の改善・教材の開発に臨む意欲あふれる人材を発掘・奨励する。
- (3) 開発教材を通し、地域の壁を乗り越えて、会員相互の関係性を深める。

2 審査・表彰の日程

- (1) 審査：令和4年12月26日（月）予定 冬季研修会参加者等の投票
コンテスト当日会場：江東区立有明西学園
- (2) 表彰：令和5年2・3月（未定）都中理事務局にて表彰。

3 提出

- 「独自もしくはオリジナリティーあふれる教材・指導方法や改善された優れた教材や指導法」
- (1) 一人1点のみ。教材の概要紹介文と写真（A4 2枚以内） ☆グループ応募可
※ 審査日当日は教材本体を持参
（教材を持参しにくい場合（生物やサイズの関係）は写真（A4 2枚程度）代用可）
 - (2) 締め切り 令和4年12月2日（金）原稿必着（紙またはデータまたはグーグルフォーム）
 - (3) 提出先 練馬区立開進第四中学校 教諭 上田 尊（都中理事務局員 教材コンテスト担当）
03-3993-1481 majutaro326@gmail.com

4 表彰内容

優勝 副賞：優勝の方には図書カード3万円程度を進呈。

5 審査

当日の参加者や委員等の投票による。（得票数上位の開発教材から役員会で賞を決定）

6 教材について

- (1) オリジナルの開発教材や改善事例（デジタルベースでの教材・ソフトウェアを含む）
- (2) 複数の教材や市販品の組み合わせや既成の教材・市販品の利用による開発・改善。
- (3) 都中理研究会誌及び都中理 HP に教材の写真と紹介文を掲載する。
- (4) 開発された教材は、教材会社のカタログに掲載される可能性がある。

【申し込み・問合せ】

練馬区立開進第四中学校 教諭 上田 尊（都中理事務局員 教材コンテスト担当）
03-3993-1481 majutaro326@gmail.com

For 2023 Tokyo 大会